

当院における退院前訪問と介護保険介護度・FIMの関係性に対する後方視研究

このたび当院の回復期リハビリテーション病棟に入院され自宅退院した患者さんの診療情報を用いた下記の研究を、倫理委員会の承認のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますのでご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ございません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願い致します。

1.対象となる方：西暦2024年3月1日～2025年8月31日までの間に、間中病院回復期リハビリテーション病棟に入院し自宅へ退院された方。

2.研究課題名：当院における退院前訪問と介護保険の介護度・FIMの関係性についての後方視研究

3.研究実施機関：医療法人社団綾和会間中記念御幸の浜リハビリテーション病院

4.本研究の意義、目的、方法：回復期リハビリテーション病棟から自宅退院された方で退院前に自宅訪問実施の有無と介護保険の介護度・FIMの関係について検討するものです。

5.協力をお願いする内容：診療録に基づき、退院前訪問の有無、介護保険の介護度、FIMの点数のデータを使用させていただき、解析を行います。研究結果は、個人の情報が特定できない形で、学会で公表されることがあります。

6.研究の実施期間：研究実施許可日～2027年3月31日

7.プライバシーの保護について

1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所・電話番号など）は一切取り扱いません。

2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。

3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

8. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は下記へご連絡下さい。また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究実務責任者 医療法人社団綾和会間中記念御幸の浜リハビリテーション病院
リハビリテーション部 理学療法士 氏名：土井 吏